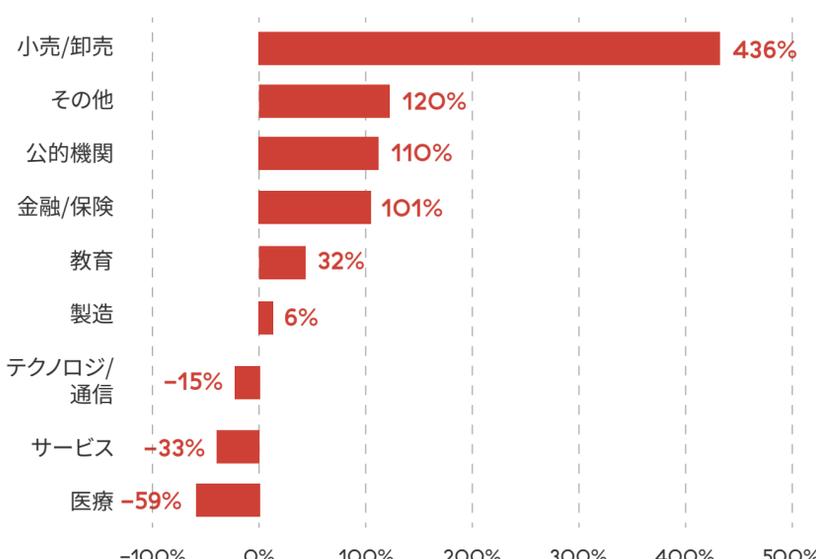


2022年版ThreatLabZフィッシングレポート

世界最大のセキュリティクラウドから取得したデータに基づくThreatLabZの調査で、2021年のフィッシング件数が前年比で29%増加したことがわかりました。

小売/卸売に対するフィッシング攻撃は436%増と最大の増加率を記録

2021年のフィッシング試行数の前年比増加率 (%)

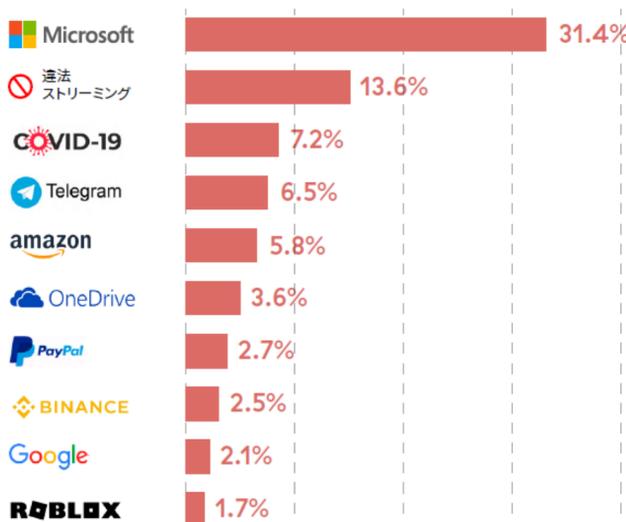


標的とされた上位の国は米国、シンガポール、ドイツ、オランダ、英国



有名企業を装ったフィッシング攻撃、現在の世界情勢に便乗したフィッシング攻撃が増加

2021年の上位のテーマ



フィッシングキットやオープンソースフレームワークなどのPhishing-as-a-Serviceを使えば、誰でも簡単に攻撃を仕掛けることができます。これには、以下が含まれます。



フィッシングから組織を保護する

- 1 リスクの理解**
ポリシーや戦略を適切に周知する
- 2 自動化ツールと脅威インテリジェンスの活用**
フィッシングインシデントを軽減する
- 3 ゼロトラストアーキテクチャの実装**
攻撃が成功した場合の影響を最小化する
- 4 適切なトレーニングの実施**
セキュリティ意識を向上させ、ユーザーからのレポートを促進する
- 5 フィッシング攻撃のシミュレーション**
使用しているプログラムの差異を特定する

その他の統計、トレンド、予測、ガイダンスについては、以下のレポートをご確認ください。

2022年版ThreatLabZフィッシングレポート